

実戦力UPトレーニング 3年 国語 ウォーミングUP① 国語の知識 本体 P 4	実施日 年 月 日	 点 点数
	氏名	

1 次の文章を読んで、あとの1～4の問いに答えなさい。(10点×5)

最近^ア新聞や雑誌、テレビなどで気になっていることは、漢字でも表現できるような外国から来た言葉^イがとて多く使われていることだ。

例えば、「グローバル」。「グローバル社会で活躍できるように英語を学ぼう」^②とか、「グローバル化への対応力を身に付けよう」といった表現は、新鮮で□□。しかしこれらは、「国際社会」、「国際化」でもよいのではないだろうか。

そこで、「グローバル」について調べてみた。すると、英語の「グローブ」には「地球」という意味があつて、だから「グローバル」が「地球規模」^エを意味するということがわかった。このことは、世界を地図のように平面で考えるのではなく、地球儀のように球として考える視点を私に教えてくれた。

外国から来た言葉は、意味をよく確かめながら、自分の考えを固定したものでなく、より柔軟にするために使っていきたい。

1 文章中の□□にあてはまる慣用句として最も適当なものを次から選び、記号で答えよ。

- ア 目を引く イ 頭を絞る ウ 鼻に付く エ 耳に挟む

2 —線部①「雑」と総画数が同じ漢字を、文章中のア～エから一つ選び、記号で答えよ。

3 —線部 a・b の品詞名を次からそれぞれ選び、記号で答えよ。

- ア 名詞 イ 形容詞 ウ 形容動詞 エ 動詞
 オ 連体詞 カ 副詞


a		b	
---	--	---	--

4 —線部②「学ぼう」と活用形が同じであるものを次から一つ選び、記号で答えよ。

- ア 家に帰ったら母の手伝いをする。 イ できるだけ多くの本を読みます。
 ウ ぼくはどんな場所でも寝られる。 エ 平日と休日で起きる時間が違う。

2 次の—線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。(10点×5)

- ① 国民のギムを果たす。 () ()
 ② すぐさま行動にウツる。 () () ()
 ③ 的をイた発言。 () () ()
 ④ 船の汽笛が聞こえる。 () () ()
 ⑤ 文化を継承する。 () () ()

実戦力UPトレーニング 3年 国語 ウォーミングUP② チャレンジ2 課題作文 本体 P 8	実施日 年 月 日	 点 点数
	氏名	

1 次は、「日常生活で気を付けているマナー」という題で書かれた文章である。これを読んで、あとの1～3の問いに答えなさい。(10点×5)

私が日常生活で気を付けているマナーは、電車内での荷物の置き方です。なぜなら、以前、荷物を座席①に置いてる乗客のせいで、座れずに立ちっぱなしになっていた人を見かけました。荷物はひびの上③に置いたり網棚にのせると、みんなが快適に電車を利用できると思います。自分のことだけ④考えるんじゃなく、お互いがお互いの立場に立つて思いやるのが大切です。⑤なので私は、電車内での荷物の置き方に気を付けたいです。

1 ———線部①「置いてる」・④「考えるんじゃなく」・⑤「なので」は話し言葉で書かれているが、それぞれ書き言葉に直して書け。




①		④	
⑤			

2 ———線部②「見かけました」の部分で、正しい文脈になるように、文意を変えずに適切な表現に直して書け。

3 ———線部③「ひびの上に置いたり網棚にのせると」の部分で、正しい言葉づかいになるように、文意を変えずに適切な表現に直して書け。

2 次の———線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。(10点×5)

- ① 私語はケンキンだ。()
- ② ペンのキャップをハズす。()
- ③ 美術品をシヨゾウする。()
- ④ 遅れた理由を詰問する。()
- ⑤ 始まりの予鈴が鳴る。()

 実戦力UPトレーニング 3年 国語 ウォーミングUP③  発表文 本体 P 12	実施日 年 月 日	 点 点数
	氏名	

1 次は、学級活動の時間に、由美さんがクラス文集を作ることをご提案した際に用いた発表原稿と、その提案を聞いた智也さんがその日の学級日誌に書いた感想である。これらを読んで、あとの1・2の問いに答えなさい。(25点×2)

〈由美さんの発表原稿〉

「クラス文集を作ろう」というのが私の提案です。なぜこのような提案をするのかというと、クラスの思い出として何か形あるものを残したいからです。

もちろん、みんなの中には、改まった文章を書くのは苦手なので文集は作りたくないという人もいます。そこで、このクラスでの思い出や将来の夢など、各自思い思いの内容を、イラストなども含めて自由な表現で書いてよいというようにすれば、みんなが文集作りに取り組めるのではないかと思います。

今までクラスで協力してやってきたように、一年一組の思い出として、みんなでクラス文集を作りましょう。

〈智也さんの感想〉

由美さんは、みんなが取り組みやすいようなクラス文集を考えていたので、由美さんの言葉には説得力があった。だから提案が受け入れられたのだと思う。みんなで協力していいクラス文集を作りたい。

1 次のア～ウを〈由美さんの発表原稿〉の組み立ての順に並べ、記号で答えよ。

- ア 予測される反対意見への対応 イ 呼びかけ
- ウ 提案とその理由の提示

→	→
---	---

2 〈智也さんの感想〉に――線部とあるが、由美さんが考えていた「みんなが取り組みやすいようなクラス文集」とはどのようなクラス文集か。次の□にあてはまる内容を〈由美さんの発表原稿〉の言葉を使って二十字以内で書け。

□ ことのできるクラス文集。

--	--	--	--	--

2 次の――線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。(10点×5)

- ① メンミツな計画。 ()
- ② 主任としてのセキム。 ()
- ③ 勇気をフルう。 (う)
- ④ 障子を隔てて話す。 (て)
- ⑤ 昨年の雪辱を果たす。 ()



1 次は、「私が熱中したこと」という題で書かれた文章である。これを読んで、あとの1～3の問いに答えなさい。(10点×5)

去年の文化祭で、私たちの学年は空き缶を集めて巨大な壁画作りに挑戦しました。大きなもの作りに挑戦するのは初めての経験だったので、最初はみんな不安そうでした。①だから、いざ始めると、とても熱中して取り組んでいたのがよかったです。色の異なる空き缶をたくさん②集めなきゃいけないため、保護者や地域の方々に協力してもらって③回収活動もするなど、さまざまな苦難はあつたけど、完成したときにみんなで手を取り合っただ感動は忘れられません。この経験から、熱中して何かをすることは、大きな達成感をもたらしてくれるんだと知ることができました。これからも、熱中できるものを探していきたいです。

1 — 線部①「だから」の部分を、文と文のつながりが適切になるように、別の接続詞に直して書け。

Blank box for answer 1.

2 — 線部②「集めなきゃ」・④「あつたけど」・⑤「くれるんだ」は話し言葉で書かれているが、それぞれ書き言葉に直して書け。


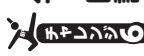

Table for answer 2 with columns for ②, ④, and ⑤.

3 — 線部③「もらって」を、適切な敬語表現に直して書け。

Blank box for answer 3.

2 次の—線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。(10点×5)

- ① 果物がイタむ。()む()
② 学校に作品をレンジする。() ()
③ イギ申し立てをする。() ()
④ 先行きが懸念される。() ()
⑤ 用電を送る。() ()

 実戦力UPトレーニング 3年 国語 ウォーミングUP⑥  話し合い 本体 P 24	実施日	年	月	日	 点 点数
	氏名				

- 1** 次は、国語の時間に「宮崎の文化と自分とのかかわり」というテーマで話し合った内容の一部と前村さんが行った司会者の役割をまとめたものである。これを読んで、あとの1・2の問いに答えなさい。(25点×2)
 〈話し合いの様子〉

前村 これから、「宮崎の文化と自分とのかかわり」というテーマで話し合います。時間は二十分です。積極的に発言してください。

中島 宮崎の文化で私が知っているのは、「神楽」という伝統芸能です。有名な高千穂の「夜神楽」のほかに、西都市の「米良神楽」など、宮崎県の各地には様々な神楽が受け継がれています。

山口 そうですね。それから芸能以外にも都城大弓や、日向焼などの工芸品もありますよ。

上野 そうですね。家に日向焼の花びんがあつたのに割ってしまつて、しかられたことがあります。

山口 いったい何をしていて割つたの。高価なものだつたのでしょうか。

前村 宮崎の文化についての話に戻しましょう。

山口・上野 あ、すみません。

前村 まだ意見を言っていない田中さん、どうですか。

田中 今日の給食は冷や汁でしたが、このような郷土料理も文化の一つですね。

上野 昔から行われているお祭りや年中行事なども、文化の継承と言えるのではないのでしょうか。

山口 昔から伝わるものだけが文化なのですか。

中島 古くからのものだけでなく、現在行われている表現活動や創作も文化の一つだと先生がおっしゃっていましたね。

前村 伝統的な文化のほかに現代の文化もありますね。このような宮崎の文化とどうかかわつていくかも考えましょう。

〈司会者の役割〉

- ・最初に、**I** を参加者に知らせる。
- ・話し合いが話題からそれそうになったら、元に戻す。
- ・**II** 。
- ・話し合いの途中、適当なところで意見を整理してまとめる。

- 1 前村さんが行った〈司会者の役割〉の**I**に入る適切な言葉を十五字以内で書け。





I	
---	--

- 2 前村さんが行った〈司会者の役割〉の**II**に入る適切な言葉を二十字以内で書け。

II	
----	--

- 2** 次の――線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。(10点×5)

- ① フウヒヨウ被害。 ()
- ② 釣り糸をたらす。 (らす)
- ③ シユウエキが上がる。 ()
- ④ 寒さが緩む。 (む)
- ⑤ 山岳地帯を踏破する。 ()


 実戦力UPトレーニング 3年 国語 ウォーミングUP⑦   歴史的仮名遣い 本体 P 28	実施日 年 月 日	 点数 点
	氏名	

1 次の①～②⑤のことばを、現代仮名遣いに直しなさい。(2点×25)

- | | |
|------------------|------------|
| ① すなはち () | ② すまひ () |
| ③ かこふ () | ④ ひとくに () |
| ⑤ なほ () | ⑥ まゐる () |
| ⑦ ゐたる () | ⑧ こゑ () |
| ⑨ をとこ () | ⑩ をとめ () |
| ⑪ なんぢ () | ⑫ わづかに () |
| ⑬ くわし () | ⑭ しぐわつ () |
| ⑮ かやうに () | ⑯ あふぎ () |
| ⑰ いみじう () | ⑱ あやしう () |
| ⑲ せうそこ () | ⑳ けふ () |
| ㉑ ひたすらいきほひある () | |
| ㉒ あたへしゆゑなり () | |
| ㉓ くはへゐたる () | |
| ㉔ おもふやう () | |
| ㉕ おほひにはぢて () | |

2 次の――線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。(10点×5)

- | | |
|----------------|-----------|
| ① 研究にヨネンがない。 | () |
| ② 説得が功をソウした。 | () し () |
| ③ 大統領にシユウニンする。 | () |
| ④ 事件の発端を調べる。 | () |
| ⑤ 自由を享受する。 | () |

実戦力UPトレーニング 3年 国語 ウォーミングUP⑧ チャレンジ⑧ 漢文の知識 本体 P 32	実施日 年 月 日	 点数 点
	氏名	

1 次の①～④の訓読文を、書き下し文に直して書きなさい。(5点×4)

- ① 我 読_ム 書_ヲ ()
- ② 不_レ 知_ラ 道_ヲ ()
- ③ 処_ト 処_ト 聞_ク 啼_キ 鳥_ノ ()
- ④ 百_ニ 聞_ス 不_レ 如_シ 一_ニ 見_ス ()

2 次の白文に、下の書き下し文を参考にして、返り点を書きなさい。(30点)

- | | |
|---|-----------------|
| 国 破 _レ 山 河 在 _リ | 国破れて山河在り |
| 城 春 _ニ 草 木 深 _シ | 城春にして草木深し |
| 感 _シ 時 _ハ 花 _ニ 涙 _モ 濺 _ギ 涙 _ヲ | 時に感じては花にも涙を濺ぎ |
| 恨 _シ 別 _レ 鳥 _ニ 驚 _カ 心 _ヲ | 別れを恨んでは鳥にも心を驚かす |
| 烽 火 連 _ナ 三 月 _ニ | 烽火三月に連なり |
| 家 書 抵 _ル 万 金 _ニ | 家書万金に抵る |
| 白 頭 搔 _カ 更 _ニ 短 _ク | 白頭搔けば更に短く |
| 渾 _ベ 欲 _ス 不 _レ 勝 _ヘ 簪 _ニ | 渾べて簪に勝へざらんと欲す |

3 次の——線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。(10点×5)

- ① 改革をテイシヨウする。 ()
- ② 父の機嫌をソコねる。 () ねる ()
- ③ 計画のコンカン。 ()
- ④ 栄養が偏っている。 () っ ()
- ⑤ 唯一の趣味。 ()



実戦力UPトレーニング 3年 国語 Checkテスト解答

ウォーミングUP ① 国語の知識

1

1 ア 2 エ 3 a カ b ア 4 ウ

2

- ① 義務 ② 移 ③ 射
④ きてき ⑤ けいしょう

ウォーミングUP ② 課題作文

1

- 1 ① 置いている ④ 考えるのではなく
⑤ だから
2 見かけたからです
3 ひざの上に置いたり網棚にのせたりすると

2

- ① 厳禁 ② 外 ③ 所蔵
④ きつもん ⑤ よれい

ウォーミングUP ③ 発表文

1

- 1 ウ→ア→イ
2 各自思い思いの内容を自由な表現で書く

2

- ① 綿密 ② 責務 ③ 奮
④ へだ ⑤ せつじょく

ウォーミングUP ④ 国語の知識

1

- 1 記号 エ 正しい熟語 進行
2 ウ 3 おっしゃって(言われて)
4 縁の下の力持ち 5 イ

2

- ① 帯 ② 口実 ③ 都合
④ おこた ⑤ りんかく

ウォーミングUP ⑤ 条件作文

1

- 1 しかし(でも・ところが・だが)
2 ② 集めなくては(集めなければ)
④ あったけれども(あったけれど)
⑤ くれるのだ
3 いただいて

2

- ① 傷 ② 展示 ③ 異議
④ けねん ⑤ ちょうでん

ウォーミングUP ⑥ 話し合い

1

- 1 話し合うテーマや、制限時間
2 特定の人だけではなく、参加者に公平に発言の機会を与える

2

- ① 風評 ② 垂 ③ 収益
④ ゆる ⑤ とうは

ウォーミングUP ⑦ 歴史的仮名遣い

1

- ① すなわち ② すまい ③ かこう
④ ひとえに ⑤ なお ⑥ まいる
⑦ いたる ⑧ こえ ⑨ おとこ
⑩ おとめ ⑪ なんじ ⑫ わずかに
⑬ かし ⑭ しがつ ⑮ かように
⑯ おうぎ ⑰ いみじゅう ⑱ あやしゅう
⑲ しょうそこ ⑳ きょう
㉑ ひたすらいきおいある ㉒ あたえしゆえなり
㉓ くわえいたる ㉔ おもうよう
㉕ おおいにはじて

2

- ① 余念 ② 奏 ③ 就任
④ ほったん ⑤ きょうじゅ

ウォーミングUP ⑧ 漢文の知識

1

- ① 我書を読む。 ② 道を知らず。
③ 処処啼鳥を聞く。
④ 百聞は一見に如かず。

2

渾 ^{ベテ}	白	家	烽	恨 ^{ンデハ}	感 ^{ジテハ}	城	国
欲 ^ス	頭	書	火	別 ^{レハ}	時 ^{ハニ}	春 ^{ニシテ}	破 ^{レテ}
不 ^{ギラント}	搔 ^{ケバ}	抵 ^ル	連 ^{ナリ}	鳥 ^{ニモ}	花 ^{ニモ}	草	山
勝 ^ハ	更 ^ニ	万	三	驚 ^{カス}	濺 ^ギ	木	河
簪 ^ニ	短 ^ク	金 ^ニ	月 ^ニ	心 ^ヲ	涙 ^ヲ	深 ^シ	在 ^リ

※返り点が必要な行が五行あるので6点×5で採点する。

3

- ① 提唱 ② 損 ③ 根幹
④ かたよ ⑤ ゆいいつ